

12月園だより



ようとう保育園
TEL 028-612-2461
2022年11月28日

早いもので今年も残すところあと1ヶ月となりました。
寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じるこの頃となりましたが、
元気にあそぶ子どもたちの姿に、この1年での成長を感じます。

新型コロナウイルス対策や季節の感染症対策へのご理解ご協力をお願いする
なかではありますが、引き続き子どもたちの健康管理に取り組んでまいりたいと
思います。

《年末年始のお知らせ》

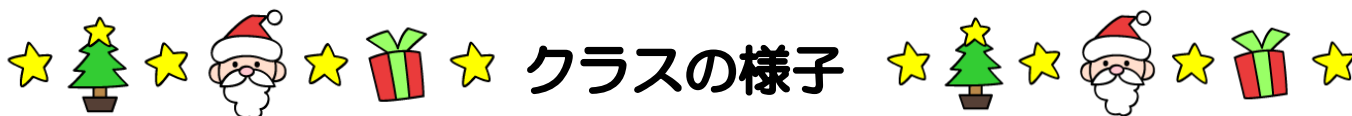
12月29日(木)～1月3日(火)は休日保育(登録者のみ)となります。

1月4日(水)から通常保育です。 病気や怪我など十分気をつけて、楽しい年末年始
をお過ごしください。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に
掲載しています。

《行事》

- 17日 生活発表会
(幼児組)
- 21日 避難訓練
- 23日 クリスマス会
誕生会



★ クラスの様子 ★

つくし組

「お外に行くよ～」と帽子を用意したり声掛けがあると、保育士よりも先にドアの前に行きワクワクした表情で待っています。園庭では砂あそびや築山登り、すべり台をしてのびのびと好きなあそびを楽しんでいます。

また、クラスの友だちを見つけると指をさして「あっ！」と、アクションしたり、近くに寄って行ったりと友だちへの興味を持つようになってきました。保育士が仲立ちとなりながら、友だちと表情や喃語でやりとりをする楽しさや心地よさを感じられるようにしていきたいと思います。

《ねらい》

体を動かすあそびや手あそび、模倣あそびなど一人ひとり興味のあるあそびを楽しむ。

たんぽぽ組

園庭ではリヤカーに友だちを乗せて交代で押して歩いたり、橋の上から「おーい！」と叫んで滑り台を何回も繰り返して滑ったり、「まてまてー！」と追いかけてこをしたりと保育士や友だちと一緒に体を動かしてあそんでいます。

保育士や友だちと手を繋いで散歩したかぶとむし公園では、どんぐりや松ぼっくりを拾ったり、かぶとむしの形の滑り台を滑ったり、芝山を走り回ったりと一人ひとりが好きなあそびを見つけていました。

また、行きも帰りも避難車に乗らず「お花咲いてるね」「車来たから止まろうね」と安全に配慮しつつ、保育士と会話をしながら歩けるようになりました。

これからも様々な体を動かすあそびを取り入れながら、戸外あそびや散歩を楽しんでいきたいと思っています。

《ねらい》

簡単な身のまわりのことを、保育士に見守られながら自分でしようとする。

つばめ組

衣服の着脱など「先生やって」から「自分で」と自立の姿が増えましたが、長袖になったことと思うようにできず苦戦している姿も見られます。以前のようにすぐ保育士を頼らず、一度は自分で取り組み、必要だと感じた時に「やって」「手伝って」と意思表示もしっかりできるようになってきました。

また午後の戸外あそびの時には引き出しからタオルを取り出し「先生持ってきたよ」と保育士に手渡したり、タオルを丸めて自分のケースに準備できる子もいます。一つひとつの「できた！」に丁寧に寄り添い、子どもたちの意欲を引き出す保育をしていきたいと思っています。

《ねらい》

寒さに負けず戸外で全身を使ったあそびを保育士や友だちと楽しむ。

うぐいす組

手作りのバッグを肩に掛け、ワクワク歩くお散歩。落ち葉や木の実をいっぱいにつめて「ママに見せるんだ」「妹に分けてあげるの」と自分だけの宝物を見つけたようでした。

発表会にも期待感を持ち、「かっこいいから、おおかみにする！」「かわいいうさぎがいい！」とイメージしながら、やりたい役を選び、台詞を言ったり、劇中歌を口ずさんだりと、日々のあそびの中に取り入れています。まだ恥ずかしさもあるようですが、のびのびと表現する楽しさを味わっていかれたらと思います。

《ねらい》

劇あそびやダンスを通してのびのびと表現しようとすることを楽しむ

ふじ組

戸外あそびの際に、小さい白い虫が飛んでいるのを見つけた子どもたちの「あつユキムシだー！」という声に冬の訪れを感じています。「今日寒いね」と朝は肩をすぼめていることも多いですが、年上・年下の子と一緒にこころこころドッジボールなどで積極的に体を動かすあそびをしています。

かぶとむし公園で拾ってきたどんぐりや松ぼっくりを使い、リースを作りました。土台は段ボール片を好きな形に組み合わせることにすると、「矢印にする」「英語(アルファベット)にする」と、子どもたちから作りたい物がたくさん出てきました。自分のイメージしたものを形にすることが難しい子もいましたが、悩みながらも最後まで諦めずに取り組み、一人ひとり素敵なリースに仕上げることができました。

《ねらい》

友だちと想いを伝え合いながら、共通の目的に向かって活動することを楽しむ。

さくら組

毎日元気に戸外であそんでいます。ドッジボールがブームとなり、力強いボールを投げたり「〇〇ちゃん当たったから外野だよ！」など自分たちでルールを話し合いながら、ゲームを行っています。

室内あそびでは、マット運動やとび箱、鉄棒に挑戦!一人ずつみんなの前で披露し、見せ合う時間を作ったことで「できるようになったよ!」「上手だね!」と子どもたち同士でも褒め合う姿が見られ、より自信がついてきているようです。「できるようになった」という達成感を大切に今後とも関わっていこうと思います。

《ねらい》

共通の目標に向かって自分の力を発揮し、友だちと力を合わせてやり遂げた達成感を味わう。